

春山淡冶にして 笑ふが如く



発行所 島根県隊友会
編集協力 出雲駐屯地
広報室
印刷所 (有)福間秀文堂



Gibraltar
ジブラルタ生命



平成26年度駐屯地モニターの方々と写真に納まる駐屯地各部隊長

駐屯地モニター会議開催

駐屯地（司令 伊達2佐）は、2月15日平成26年度駐屯地モニター会議を開催した。

駐屯地各部隊長、駐屯地モニターの方々相互に挨拶の後、駐屯地広報室長より平成26年度駐屯地活動状況の説明から始まり、その後、議題に入り「出雲駐屯地が地域の方々の理解と信頼を更に深める為にはどうあるべきか」というテーマで会議は進められ、モニターの方々から災害派遣・防災訓練・駐屯地行事（広

報）や部外行事支援について建設的な意見を多数頂き、熱のこもった討議が続けられた。

特に防災訓練・駐屯地行事については、もっと多くの市民にPRしてほしいなど積極的な参加意思が伺われた。

会議終了後は隊員食堂において駐屯地各部隊長を交えて和やかな雰囲気の中、会食が行われ、駐屯地と地域の一体化及び防衛基盤の拡充・発展を図ることができた。



隊員食堂での会食

駐屯地モニター制度とは

駐屯地の隊務運営に関して駐屯地周辺に住居する方々の意見・要望などを聴取し、駐屯地と地域社会との一本化を図ることを目的として、1年間活動していただく制度である。



熱のこもった討議が行われた

優秀隊員紹介

陸上幕僚長主催の平成 26 年度優秀隊員招待行事（顕彰式）が平成 26 年 11 月 12 日に東京の明治記念館で行われ、出雲駐屯地業務隊の秦 治准尉が陸上幕僚長・岩田陸将から顕彰状、顕彰盾および記念品を授与されました。おめでとうございます。



積雪地訓練

偵察隊（隊長 伊達 2 佐）及び施設隊（隊長 渡邊 2 佐）は積雪地訓練を実施し、練度向上を図った。

スキー技術訓練では基本訓練としてゲレンデを使用しての各種の滑降技術を練成するとともに、滑走技術を練成し、じ後、各級検定を実施して練度を判定した。また、施設隊では戦闘基礎動作、遭難者救

助等の練度向上も図った。戦闘基礎動作では、スキーを装着しての射撃姿勢、匍匐前進の要領について実施した。遭難者救助訓練では、雪に埋もれた遭難者を捜索する要領を演練し、捜索の一般的な手段を修得した。各部隊とも積雪寒冷地の行動の基礎及び戦闘を修得し訓練を終了した。



▲施設隊による遭難者救助訓練



▲スキー技術訓練▼



▲検定を実施する偵察隊



守りたい人がいる

地或の皆兼ニ共ニ志心出雲駐屯地

守りたい人がいる

駐屯地剣道部稽古始め

第13偵察隊 2等陸曹 鎌田孝則

平成27年1月3日、駐屯地剣道部の稽古始を実施した。全員揃うことはできなかったが、部員及び柏2曹（偵察隊）家の未来の全日本代表剣士が参加した。

稽古は、基本打ちに始まり、地稽古、打ち込み稽古など約一時間行い技術の向上また精神の鍛練を図ることができた。

稽古後は道場での安全を祈願し、雑巾掛け・窓ふきなどを実施した。

本年も稽古を通して、剣術を磨くと共に、社会人・自衛官としての人間形成に励んでいきたい。



▲雑巾がけを行う剣道部員



▲駐屯地剣道部の精鋭たち

第13旅団格闘競技会

平成27年1月13日、14日の2日間、第13旅団（司令部 海田市）は平成26年度旅団格闘競技会を実施しました。

1日目は銃剣道試合の部、2日目は格闘型の部が行われ、偵察隊からもそれぞれ選抜された選手が出場しました。

格闘競技会（試合の部）所感文

偵察隊1曹 川上準治

私達は、旅団格闘競技会（試合の部）優勝を目標にチーム一丸となり寒さに負けず、少ない時間の中、授業時間外を利用して練成して挑みました。試合は熱気に溢れ手に汗握る攻防戦でした。しかし、頑張りも空しい残念な事にと一歩のところで優勝を逃してしまいました。選手は良く頑張ったと思います。私は、この大会を通じて試合に勝つ事の難しさを改めて実感しました。そして、勝つためにはどのような指導をすれば良いのかを考えさせられる大会となりました。

今後の課題としては、若手の底上げ、一人一人の闘争心、精神力、体力の強化を課題に優勝を目指し、今から日々の練成を実施して頑張っていきたいと思っています。

最後に勤務を考慮してもらい、練成期間及び試合当日熱い応援をして下さった隊の皆様、本当にありがとうございました。

これからも我々はさらに努力を重ね精進していきまので変わらぬご声援をよろしくお願ひします。

次回は必ず優勝します!!



▲奮闘する偵察隊門脇2曹



▲腕ひしぎを決める偵察隊迫3尉



▲勝ちを収めた偵察隊佐々木2曹



▲手首返しを決める偵察隊大谷3曹

駐屯地を知る会との新年会

平成27年1月8日、出雲駐屯地（司令 伊達2佐）は、出雲駐屯地を知る会（会長 高橋英一氏）の主催により、自衛隊島根地方協力本部（本部長 堀1佐）と平成27年の新年会に参加した。

出雲駐屯地を知る会は、出雲市に所在する商工会の方々の集まりであり、自衛隊及び出雲駐屯地を深く理解して、防衛意識の向上並びに自衛隊全般の支援を目的として活動している団体であり、今年度はその一端として実施された。新年会の開始に先立ち、出雲駐屯地を知る会会長からのご挨拶があり、その後、出雲駐屯地を知る会名誉会頭の江田小鷹氏の乾杯の発声により始まり、駐屯地司令並びに駐屯地各部隊長は、出雲駐屯地を知る会会員の方々の語らいに有意義な時間を過ごし、約2時間の宴会は盛会のうちに閉会した。尚、今年度の際、出雲駐屯地には、出雲駐屯地を知る会より支援物品として駐屯地庁舎に掲げる、部隊記章看板の目録を頂いた。これに対し、駐屯地司令は「郷土に根ざす駐屯地」を念頭に、協力団体並びに地域住民との更なる連携の強化に一層努力すると謝辞を述べた。



▲駐屯地を知る会会長より支援物品の目録を受け取る司令



▲駐屯地を知る会の方々と写真に納まる地本長、駐屯地各部隊長

祝 2 月定年退官

永年の勤務お疲れ様でした。

偵察隊

2 等陸尉 難波 信一

帰住先…雲南市



偵察隊

3 等陸尉 仲舎 幹雄

帰住先…出雲市



業務隊

陸曹長 泉川 春壯

帰住先…出雲市



難波 2 尉経歴

昭和54年	5月	第112教育大隊 (山口)	新隊員前期
	8月	普通科教導連隊 (滝ヶ原)	新隊員後期
昭和55年	3月	第1教育団付 (武山)	
	7月	第1陸曹教育隊 (東千歳)	
	11月	第27普通科連隊 (釧路)	
昭和61年	8月	富士教導団本部付隊 (富士)	
平成5年	8月	第13対戦車隊 (出雲)	
平成11年	3月	第13対戦車中隊 (出雲)	
平成15年	8月	小平学校人事教育部 (小平)	
平成21年	3月	第8普通科連隊 (米子)	
平成25年	12月	第13偵察隊 (出雲)	

この間、小銃手、迫撃砲弾薬手、84mm無反動砲砲手、訓練陸曹、H A T M操作手、H A T M班長、H A T M分隊長、3科調整陸曹、人事陸曹、人事教育部助教、学生管理陸曹、付准尉、対戦車小隊長、人事幹部の職務を歴任されました。

仲舎 3 尉経歴

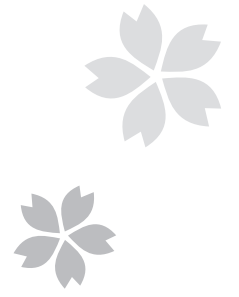
昭和54年	3月	第8普通科連隊 (米子)	新隊員前期
	6月	同	新隊員後期
	9月	同 本部管理中隊	
平成3年	3月	第13対戦車隊 (出雲)	
平成10年	8月	第36普通科連隊 (伊丹)	
平成20年	3月	伊丹駐屯地業務隊(伊丹)	
平成23年	8月	第13偵察隊 (出雲)	

この間、対射撃手、対射撃陸曹、対射撃分隊長、A T M分隊長、文書係、H A T M班長、小隊陸曹、1科総括陸曹、部隊補給陸曹、需品係、司令業務室庶務幹部の職務を歴任されました。

泉川曹長経歴

昭和54年	3月	第112教育大隊 (山口)	新隊員前期
	6月	第13戦車大隊 (日本原)	新隊員後期
	9月	同第4中隊 (日本原)	
昭和56年	3月	第2混成団戦車隊(日本原)	
平成2年	3月	第13師団司令部付隊・第13旅団司令部付隊 (海田市)	
平成11年	8月	第13偵察隊 (出雲)	
平成19年	3月	第13旅団司令部付隊 (海田市)	
平成21年	3月	第13偵察隊 (出雲)	
平成25年	3月	出雲駐屯地業務隊(出雲)	

この間、戦车手、整備手、機甲整備手、機甲整備陸曹、車両小隊操縦手、車両整備陸曹、装輪整備陸曹、配車係陸曹、車両整備陸曹、燃料配車陸曹、給養陸曹、輸送班長、輸送班長補佐の職務を歴任されました。



DATELINE

「ジュニアかなる」

偵察隊 山根3曹夫人 山根弥枝さん

昨年12月27日に入籍したばかりの新婚です。まだ別居生活のため、お互いのびのびとした日々を過ごしています。

入籍に至るまでの2年間、いろいろなことがありました。夫が訓練や教育で県内外のあちこちに出かけることが多く数か月会えなかったり急な仕事が入り、予定していた旅行に行けなかったり、仕事のことを聞いても守秘義務があるからと何も話してくれなかったり…心細さを感じる毎日でした。

また、身体を酷使する仕事であり、しばらく連絡が取れない時には、とても心配しました。自衛隊OBの義父からは、「自衛官は本当に傍にいてほしい時、いないことが多いから覚悟しろ」と言われ、自衛官という仕事の厳しさを痛感するとともにそのことを理解して夫がいなくても生きていく根性を養っておかなければならないと感じています。

とはいっても、自衛官の妻としてはまだまだ未熟で、自分のことだけで精いっぱい状態です。夫は多忙でも、こまめに連絡をくれたり、休みが合う日には一緒に出かけたりと気を遣ってくれています。愚痴を言うこともなく夫が仕事に打ち込めるのは、職場の皆様が支え、励ましてくださっているからであり、心から感謝しています。

まもなく新婚生活が始まります。共働きのため、家事も協力し合って生活していかなければなりません。長年の寮生活で培われたと思われる、主夫力に期待が膨らみます。

お互いに頑固で、負けず嫌いで、意地っ張りなところがあり、意見の衝突は避けられませんが、良さを認め合い、幸せを感じながら新婚生活を過ごしていきたいと思っています。



陸上自衛官とのふれあいパーティー

陸上自衛官とのふれあいパーティー

平成27年2月14日バレンタインデーに、駐屯地曹友会及び防衛協会青年部共催による「陸上自衛官とのふれあいパーティー」が行われた。

当日、会場となった駐屯地体育館には、25名の独身男性隊員と最近、J婚という言葉があるように、26名の一般女性が集まり参加した。

テーブルに着き向かい合せになった男性に女性からチョコレートの贈呈があり、男性陣、女性陣の順に自己紹介が行われパーティーは始まった。はじめに、男女それぞれ2名1組のグループトークが行われ1組約5分の会話をして男性が順次、女性のテーブルを回るといった形式であった。男性陣、女性陣とも直ぐに打ち解けあい和やかにパーティーは進み、用意されたドリンク、ケーキ等の飲食をしながら、続けてフリートークへと移った。

そして、お気に入りの人の名前を最終投票カードへ記入し、カップルが成立したらお互いの連絡先を交換するという運びになった。



▲会話を楽しむ参加者達▲

トークの時間が短かった等の声がかかれたが、今回は愛でたく5組のカップルが誕生した。おめでとうございませう。

J婚とは

皆さんは「J婚」という言葉が2014年流行語にノミネートされたことをご存じでしょうか？流行語には「JKビジネス」という言葉があることから混乱を招き「女子高生の婚活」という印象が強いようです。

しかし、実際はそうではなく「J(じえい)＝自衛」ということで自衛隊の旦那を探すとこの婚活のことです。さて、なぜ自衛隊がそこまでフィーチャーされているのかは政治及び世界情勢的ながらも

可能性がありますが、それはさておき、メリットが多いということであるので、それを見ていただきたい。

- ・福利厚生が手厚い
- ・社会貢献意欲が高い
- ・精神的にも肉体的にもたくましい
- ・頼りがいがある
- ・国家公務員なので収入も安定
- ・国際的な付き合いに繋がる
- ・転勤で全国に住める
- ・家族を大事にしてくれる

どうですか？ 魅力的ですよ！

出雲の女



素敵なパティシエ 小村 樹礼亜さん

今回、ご紹介する出雲美人はちょうど一年前の3月号で紹介しました、小村樹礼亜さんの妹さんで小村樹礼亜さんです。

今日はお忙しいところ、すみません。よろしくお願ひします。早速ですがインタビューを進めさせていただきます。ずっと、出雲にお住まいですか？

樹 出雲に帰って来たのが3月の下旬(昨年)なんです。それまではパティシエをしてまして、6年間、山陰各地を転々としてました。

樹 簡単にご自身を自己分析しますか？

樹 見た目では控えめに見られるんですけど、芯が強いと言いますか、曲げれない頑固な部分を持ち合わせています。

樹 ご自身のチャームポイントは？

樹 パティシエになられる為には何か勉強されたんですか？

理想の男性像は？

樹 優しいけど芯の強い人。先ほど、ご自身も芯が強いとおっしゃいましたが、相手も強ければぶつかり合ったりしませんか？

樹 そのほか、自分の決めた相手なら上手にやれます。付いていきます。

樹 俳優や芸能人で例えたら誰が？

樹 市原隼人です。

樹 なるほど、芯が強そうで男前ですね。

樹 はい。

樹 自衛隊に対するイメージはどんな感じですか？

樹 男らしく正義感の強いイメージです。人のために働いてるって印象です。

樹 では、隊員にメッセージをお願いします。

樹 暑い時も寒い時も、人のために頑張るってなかなかできない事だと思います。いつも応援しています。

陸上自衛隊

地域の皆様と共に歩む 出雲 馬中地

陸上自衛隊

友 隊友島根

「駐屯地餅つき 行事」に参加

島根県隊友会事務局

島根県隊友会(会長 持田佳郎)は、平成26年12月20日出雲駐屯地餅つき行事に、会長以下10名が参加し、現役隊員及び隊員家族との絆を一層深めることができた。

当日は、あいにくの雨模様であったが、白が並ぶ勇壮な餅つきに寒さも吹っ飛び、子供たちも「よいしょ!よいしょ!」の掛け声で大喜び、出来上がった餅を「きな粉」「あんこ」「おろし醤油」等で美味しさ一杯であった。

また、地元の女性による「Kダンスプロジェクト」パフォーマンスの躍動感あふれるステージにも魅了された。

そして最後のお楽しみは、隊員による「ビンゴゲーム」数々の商品ゲットし、「リーチ」「ビンゴ」に一喜一憂、和気藹々のうちに年末のひと時を過ごすことができ、名残惜しく駐屯地を後にした。



参加した隊友会会員



隊員と餅つきを行う隊友会長



Kダンスプロジェクトのパフォーマンス



餅つきを行う隊友会員